

# 今定例会の主な内容と審議結果

## 第2回定例会

第2回定例会は、平成26年度一般会計及び介護保険特別会計の補正予算のほか、条例の一部改正、定住自立圈の形成に関する協定の締結(8件)、過疎地域自立促進市町村計画の変更など議案13件、農業委員会委員の推薦1件、土地開発公社及び振興公社の経営状況監査及び例月出納検査など報告6件、議員提案による意見案5件が審議されました。

そのうち、一般会計及び介護保険特別会計の補正予算、砂川市体育施設条例の一部改正、定住自立圈の形成に関する協定の締結(8件)、砂川市過疎地域自立促進市町村計画の変更についての12件は、本会議での総括質疑を行った後、議長を除く全員で構成する予算審査特別委員会に付託し、慎重な審議が行われ、議案は原案のとおり可決すべきものと決定し、翌日の本会議に予算審査特別委員会の審議結果が報告され、原採決易による結果、原採決の結果、より可決されました。



中空知5市5町

### 補 正 予 算

#### ★ 平成26年度砂川市一般会計 補正予算

今回の補正予算は、道路橋梁費（砂川SAスマートインターフェース附帯工事）が主なもので、1億736万9千円を増額し、総額114億6千314万8千円とするものです。

#### ◎ 総務管理費 1千66万5千円 (財産管理に要する経費 448万円、地域公共交通の検討に要する経費 618万5千円)

社会福祉費 66万9千円（就労自立給付金事業に要する経費で、418万2千円を増額し、総額17億3千557万2千円とするものです。）

#### ◎ 児童福祉費 1千376万8千円 (保育所の運営管理に要する経費)

農業費 51万8千円（多面的機能支払事業に要する経費）

#### ◎ 商工費 6万2千円 (商工業振興対策に要する経費)

◎ 道路橋梁費 7千339万3千円  
(道路橋梁の修繕工事費 800万円、除雪機械整備に要する経費 2千39万3千円、道路橋梁新設改良事業費 4千500万円)

#### ◎ 都市計画費 200万円 (公園の維持管理に要する経費)

◎ 小学校費 348万1千円  
(学校

の管理に要する経費)  
○ 中学校費 198万7千円 (学校の管理に要する経費)

#### ○ 特別会計繰出金 82万6千円 (介護保険会計繰出金)

#### ★ 平成26年度砂川市介護保険特別会計補正予算

今回の補正予算は、認知症初期集中支援推進事業に要する経費で、418万2千円を増額し、総額17億3千557万2千円とするものです。

#### ★ 平成26年度砂川市過疎地域自立促進特別会計補正予算

砂川市総合体育館及び砂川海洋センターの使用料単価のほか、時間帯と加算区分等を見直すことにより、利用者の負担を軽減するとともに、利用しやすい料金設定に改めるため、本条例の一部を改正いたものです。

### 条 例

#### ★ 砂川市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について

砂川市総合体育館及び砂川海洋センターの使用料単価のほか、時間帯と加算区分等を見直すことにより、利用者の負担を軽減するとともに、利用しやすい料金設定に改めるため、本条例の一部を改正いたものです。

### そ の 他

#### ★ 定住自立圏の形成に関する協定の締結について

滝川市及び砂川市と芦別市、赤平市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、新十津川町及び雨竜町との間にあって、相互に役割を分担・連携し、人口定住に必要な都市機能及び生活機能を確保、充実させることができる定住自立圏を形成するため、本協定を締結することについて議会の議決を求められたものです。

されましたが、

6月30日任期満了につき、西田一男氏(58歳)が新任となり、砂川市農業委員会委員の選任について同意しました。

★ 砂川地区公平委員会委員の選任について

6月30日任期満了につき、西田一男氏(58歳)が新任となり、砂川市農業委員会委員の選任について同意しました。

に伴う農業委員会委員に、次の2氏が全会一致で議会推薦されました。

菅原英雄氏(北光150)  
河合保氏(吉野町244)

町及び雨竜町との間において、相互に役割を分担・連携し、人口定住に必要な都市機能及び生活機能を確保、充実させて、住民が安心して暮らし続けるとともに、地域活性化に努め、議会の議決を求められたものです。



## 7 今定例会の主な審議内容・すながわの砂っぷ

### 可決された意見書

今定例会では、5件の意見書が議員提案・可決され、内閣総理大臣ほか、関係大臣等に提出しました。

◎道教委「新たな高校教育に関する指針」の見直しと地域や子どもの実態に応じた高校づくりの実現を求める意見書について

◎平成26年度北海道最低賃金改正等に関する意見書について

◎義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」の実現をめざす教職員定数改善、就学保障充実など2015年度国家予算編成における教育予算確保・拡充に向けた意見書について

◎地方財政の充実・強化を求める意見書について

◎地域と生産現場の実態踏まえた農政改革を求める意見書について



## すながわの砂っぷ

各々の議員が各行事に参加した時の写真を集めました。



はしご酒(7月4日)



アメニティマラソン大会(6月29日)



少年の主張(7月9日)



The・祭り(7月5日)



旗の波運動(7月18日)



石狩川下欄櫂(7月12日)